

「住用小学校の八月踊り伝承活動の取組」

1 学校名

奄美市立住用小学校

2 学年・人数

1年生から6年生（計14人）

3 日時・場所

(1) 練習の日時・場所

9月6日（水）10:45～11:30 住用小学校体育館

(2) 発表の日時・場所

9月10日（日）保小中合同運動会 住用町グラウンド

4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能について

(1) 名称

八月踊り（はちがつおどり）

(2) 由来

伝統芸能である八月踊りの継承のため、これまでも運動会のプログラムの1つとして位置付けられてきている。

(3) 構成等

山間集落に伝わる八月踊りである。 ※ 隔年で集落が変わる

5 保存会や地域との連携の具体

(1) 参加者

住用小学校全児童，住用中学校全生徒，職員，地域の方々

(2) 連携

八月踊りの指導者は、「西仲間・石原集落」「山間集落」の方々が隔年で担当してくださっている。令和5年度は、山間集落の皆様にご指導いただいた。

6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

(1) 指導者は、校区の集落が輪番で行っている。輪番にすることで各集落の負担の軽減になるとともに、各集落の八月踊りや指導の良さが出る。

(2) 集落では、学校での指導のため、また集落の祭りのために、学校での練習とは別に集落の公民館において八月踊りの練習をしている。その公民館での練習に学校職員も参加することで、八月踊りについての理解が深まるとともに地域の皆さんとの交流を図ることもできた。

7 取組の様子（練習状況、発表の場等）



山間集落公民館にて歌の練習



住用小学校体育館にて練習



合同運動会当日，地域の皆様



合同運動会当日，児童たち

8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想・意見

【児童】

後半はテンポが速くなって難しかったけど、最後までがんばりました。

【地域の方】

公民館で先生たちと練習したり話したり食べたり飲んだりして、それだけでも良い時間だった。来年も楽しみましょう。

【教職員】

- ・ 初めて奄美大島に赴任し、初めての運動会。運動会のプログラムに八月踊りがあるのは教員生活で初めてだった。島らしくて良いと思った。
- ・ 踊りも歌も自信が無かったが、公民館で練習し、学校で練習し、給食時間に放送で聞いている中で、徐々に踊りや歌を覚えることができた。来年は、もっともっと楽しめると思う。
- ・ 八月踊りだけで6曲もあるのは多く感じたが、踊ってみるとあっという間だった。その中には山間集落らしい曲もあったので、他集落との違いを楽しむことができた。